

令和元年度 第1回学校評議員会

- 1 実施日 令和元年7月17日(水) 10:00~12:00
- 2 場所 北海道札幌伏見支援学校 A棟1階学習室
- 3 出席者 評議員5名 福井 一之 評議員(札幌大学教授)
鈴木 隆弘 評議員(もなみ学園園長)
片倉 稔 評議員(山鼻第18町内会長)
星野 直子 評議員(本校PTA会長)
和美きみ子 評議員(分校PTA会長)
学 校5名 校長、本校教頭(2名)、分校教頭、事務長

4 内 容(日程)

- (1) 学校長あいさつ 10:00~10:10
- (2) 施設及び授業視察 10:10~10:45
- (3) 説 明 10:55~11:25
◎令和元年度の学校経営について(校長)
◎令和元年度本校及び分校の教育について(各教頭)
- (4) 評 議 11:25~11:55
- (5) 学校長あいさつ 11:55~12:00

5 評議員から学校への御意見

A評議員	授業視察で見た小学部の課題学習は、一人一人が集中していて非常にクオリティの高い授業だと感じた。当たり前に見えるが、このような授業をするまでには非常に熱心な指導(先生方の努力)があったと思う。
B評議員	学校(本校)は、一人一人に応じ、個の力を十分に引き出してくれている。家庭で気づけないことも学校で気づき伝えてくれるなど、本当に子供を成長させてくれている。
C評議員	分校も個別課題に取り組んでおり、個に合わせた学習ができている。課題の他にも、個別のスケジュールやコミュニケーションカードが用意されており、生徒が分かりやすい環境が整っていると感じている。
D評議員	学校(本校)は、もう地域の学校となっており、町内会ともしっかりコミュニケーションがとれている。管理職の先生方の思いが先生方に伝わっていて、先生方もその思いに答えようとしている。
E評議員	「伏見クオリティ」という言葉を使ったイメージ戦略は、効果的でとても良いと思った。本校の地域とのつながりについては、協力企業が増えている状況がすばらしいと感じた。